

4/24

小瀬高等学校デュアルシステム提携協定書調印式

県立小瀬高等学校で福祉コースと市内福祉施設によるデュアルシステム提携協定書調印式が開催されました。

福祉分野でのデュアルシステム（実習と学習を組み合わせた職業訓練制度）の実施は、県内でも唯一の取り組みです。

この日は、茨城大学の廣原紀恵教授をはじめ、県教育委員会、市保健福祉部、福祉施設、福祉コースの生徒が出席しました。

福祉コースの3年生を代表して、鈴木涼太さんが、「このような学習の場を提供して下さる福祉施設と学

校に感謝します。学校で学んだことを実習先で生かし、実習先で学んだことを学校だけでなく、地域や施設で生かしたいと思います。」と、意欲溢れる表情で力強く決意表明をしました。

デュアルシステム2年目となる今年度は、昨年の課題を改善し、実習時間数の確保や内容を計画したうえで取り組む予定です。働きながら学ぶ、学びながら働くことにより、高度な技能と豊かな人間性を持った職業人として、高齢化率が高いこの地域を支える人になってくれることでしょう。



▲決意表明する鈴木さん



▲調印式終了後の記念撮影

5/3

野草を味わう会

緒川総合センターで、自然を知り楽しみながら野草の香りと普段味わえない味を知ってもらうことを目的に野草を味わう会（主催：市環境市民会議）を開催しました。

当日は、緒川薬草研究会の協力ですみ採取した野草で山菜おにぎり2種と天ぷら、おひたし、よもぎ団子などで野草のお弁当を作りました。その後、参加者全員で2種のハーブティーとともに野草のお弁当を楽しみました。



▲野草のお弁当

▲野草の説明をする
守田先生

5/11

LPGA

世界で活躍できる選手の育成を目的とした静ヒルズレディース森ビルカップが、静ヒルズカントリークラブを舞台に開催され、激戦の末、プロ3年目の安田彩乃選手が初優勝を果たしました。

安田選手は、小学生時代にもプレーしたことのある同カントリークラブでの優勝に、「残り3ホールはどう打ったか覚えていません。でも思い出のあるコースで優勝できてとてもうれしい。」と感想を述べていました。安田選手には、本市、那珂市から副賞として両市の特産品が贈られました。



▲副市長から副賞が贈られました

5/12

育児と育樹 心はひとつ

鷺子のピジョン美和の森で第32回赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーンが開催されました。

当日は澄み渡った青空の下、抽選で選ばれた約100組の家族が参加し、赤ちゃんと苗木の健やかな成長を願って植樹を行いました。



▲皆さん素敵な笑顔ですね！

5/20

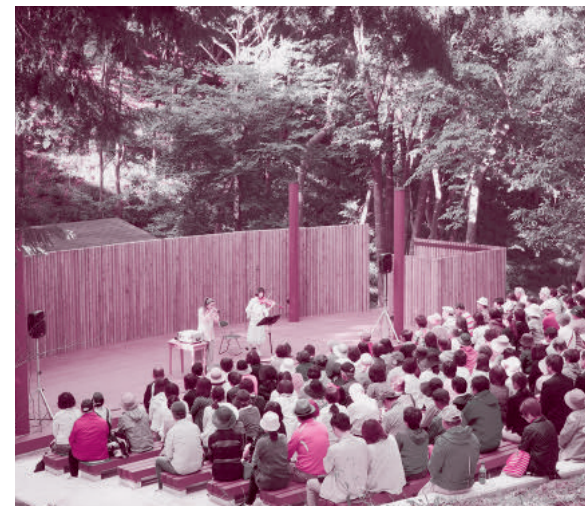
宗次郎 森の音楽会

緒川地域のオカリーナの森野外音楽堂で、宗次郎さんによるコンサートが開かれました。

今回は、野外音楽堂ステージ及び座席リニューアル後の初公演を記念し、ヴァイオリニストの今井博子さんをゲストにお迎えしました。

市内外から訪れた200人の観客が、新緑の森の中に響き渡る澄んだ音色に聞き入っていました。

なお、コンサートは秋にも開催を予定しています。



▲爽やかな風の中演奏を楽しみました

5/19-20

八溝そば街道そばまつり

栃木県那須烏山市で第8回八溝そば街道そばまつりが開催されました。

本市では、原子力災害に備え、那須烏山市など7市町と協定を締結しています。協定を機に両市の交流を深めようと、本市から常陸そばの会が初出店しました。常陸そばの会では、もりそばと舞茸そばを2日間で約1,000食提供。来場者からは、「たいへん美味しかった」など好評でした。



▲常陸そばの会の皆さん

5/25

緑のカーテン作り講習会

講師にグリーンアドバイザーの小瀬梅子さんを招いて、緑のカーテン作り講習会が開かれました。緑のカーテン仕立てにする植物は、ゴーヤや朝顔など。丁寧な説明のあと、苗を使った実技を行い、土の作り方、支柱の立て方、摘心の仕方、追肥について学びました。参加者は積極的に質問をするなど、熱心に講習を受けていました。打ち水と同じ効果があるといわれる緑のカーテン、皆さんも「食べておいしい、見て美しい、環境にやさしい」家庭でできる温暖化対策に挑戦してみましょう。



▲成長が楽しみです！

5/28

日本推理作家協会 短編部門賞受賞



▲萩野瑛さん
(撮影:小林川ペイジ氏)

第71回日本推理作家協会賞短編部門賞に降田天さんの「偽りの春」が決定しました。降田天さんは、あらすじ担当の萩野瑛さん(本市出身)と執筆担当の鮎川楓さんの作家ユニット。日本推理作家協会は、江戸川乱歩によって探偵作家クラブとして発足しました。

この名誉ある賞を受賞した萩野さんからコメントをお寄せ頂きました。萩野さんおめでとうございます。

～萩野さんより～

シャーロック・ホームズがきっかけでミステリーの面白さに目覚めましたが、アニメではない小説のホームズとの出会いは、下町にあった福祉センターの図書貸し出しスペースです。

これからも、小説の面白さ楽しさを知っていただけるよう作品を作っていきますので、書店や図書館で私たちの名前を見かけたときは、ぜひお手にとってみてください。

スポーツ大会結果

第14回常陸大宮市近郊中学校女子バレーボール大会

開催日：平成30年5月3日(木)・4日(金)
主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
会場：西部総合公園体育館
御前山トレーニングセンター
参加チーム：24チーム

優勝	常陸太田市立金砂郷中学校
準優勝	常陸大宮市立大宮中学校
第3位	常陸大宮市立第二中学校
	常陸太田市立瑞竜中学校

第6回常陸大宮市近郊中学校女子ソフトボール大会

開催日：平成30年5月19日(土)
主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
会場：西部総合公園多目的グラウンド
参加チーム：8チーム

優勝	ひたちなか市立大島中学校
準優勝	小美玉市立美野里中学校
第3位	ひたちなか市立勝田第一中学校

7/3～

市内で発見されたヒスイ製大珠が東京国立博物館で展示されます

ヒスイ製大珠とは、大きなヒスイの珠の飾りのことをいいます。縄文時代中期(約5千年前)のもので、日本列島各地で発見されています。そのすべてが新潟県の糸魚川産であり、5千年前の流通を知る上で重要な手がかりとなっています。下村田地区の坪井上遺跡(現在のイオン常陸大宮店周辺)で発見されたヒスイ製大珠(写真1)は全部で8点もあり、一つの遺跡から発見された数としては国内最多です。ヒスイのような貴重品は、当時は威信財(権力を表すもの)として扱われたと考えられているため、坪井上遺跡が重要な場

所であったことが分かります。

また、遺跡からは地元の土器に混じり、新潟地域の火焰型土器が発見されている点也非常に貴重な事例です(写真2)。こうした理由から、坪井上遺跡のヒスイ製大珠が全国的にも大変重要なものであるとして、東京国立博物館の特別展「縄文」(7/3～9/2)で、縄文のビーナスや火焰型土器といった、教科書に載っているような数々の国宝とともに展示されます。

この機会に、縄文時代の文化に触れてみてはいかがでしょうか？



▲写真1



▲写真2